

表. ブルセラ症の報告症例 (1999.4.1~2007.3.31)

症例 番号	感染推定 年月	発病 年月	診断 年月	性	年齢	報告 都道府県	推定 感染地	推定 感染経路	症 状	血清抗体検査*	菌分離
1	記載なし	記載なし	2002.1	女	40代	東京都	不明	ペットの犬	発熱、食欲不振	BA(-), BC(+)	(-)
2	記載なし	2005.6	2005.6	女	30代	東京都	シリア	経口 (羊肉)	発熱、皮疹、脾腫、 腹部リンパ節腫大、 関節痛	BA(+), BC(+)	<i>B. melitensis</i>
3	記載なし	2005.10	2005.12	男	10代	長野県	国内 (都道府県名 情報なし)	不明	発熱、筋肉痛、 腹痛	BA(-), BC(+)	(-)
4	記載なし	2006.2	2006.2	男	50代	東京都	エジプト	不明 (エアロゾル 吸入疑い)	発熱、頭痛、 肝脾腫	BA(+), BC(+)	<i>B. melitensis</i>
5	2006.3	2006.5	2006.6	女	20代	長野県	イタリア	不明	発熱、筋肉痛	BA(-), BC(+)	(-)
6**	2005.9	2006.7	2006.7	女	20代	北海道	エジプト	経口(ミルク)	発熱、頭痛	BA(+), BC(-)	<i>B. abortus</i>
7	2006.1	2006.5	2006.9	女	60代	長野県	長野県	不明	発熱、脾腫	BA(-), BC(+)	(-)
8	2006.8	2006.9	2006.10	女	70代	宮城県	宮城県	不明	発熱、 中枢神経症状	BA(-), BC(+)	(-)

\*: 試験管内凝集反応。抗原として*B. abortus* (BA)または*B. canis* (BC)を使用

\*\* : 過去(2005.9)にエジプトにて発症、治療。今回は再燃と思われる



Infectious Agents Surveillance Report